

学校評価保護者アンケートの結果について

仲春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育活動に温かいご支援を賜りありがとうございます。

さて、過日ご協力をお願いしました、「学校評価保護者アンケート」の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

保護者の皆様には、ご多用の中ご協力いただき、誠にありがとうございました。395件(家庭数450家庭、児童数554名)のご回答をいただきました。昨年度との比較のもと、経年評価を行いながら考察いたしましたので、ご覧ください。

* 回答数(395) 回答率(家庭数の87.7%の回答をいただきました。)

4	とても思う	3	やや思う	2	あまり思わない	1	思わない
---	-------	---	------	---	---------	---	------

① お子さんは、学校に楽しく通っていると思いますか。(%)

昨年度	49	44	5	2
今年度	53	39	5	2

<考察>〇創立150周年を迎えた本年度は、実行委員や保護者、地域の皆様のご支援のもと、様々な創立記念行事を計画し実施することができました。日常の教育活動と合わせて充実した学校生活を送れたことで、9割以上のお子さんが楽しく通えたことをとてもうれしく思います。一方で楽しく通えていないと感じるお子さんにはしっかりと寄り添い、どの子にとっても安全で安心な学校を目指し、今後も一人一人を大切にされた指導・支援に努めてまいります。

② お子さんは誰にでも挨拶できていると思いますか。(%)

昨年度	24	53	22	1
今年度	24	52	23	1

<考察>〇「挨拶できている」と回答されたご家庭の割合は、昨年度と大きな差はなく76%でした。日頃より朝や帰り、学習時の挨拶や児童を主体とした「あいさつ運動」など、教育活動全体を通じて、挨拶や礼儀の大切さについて伝えているところです。ぜひご家庭でも気持ちのよい挨拶や会釈について声を掛けていただき、豊かな心を醸成していけるように引き続きご協力をお願いいたします。

③ お子さんは、よく考えて進んで学習に取り組んでいると思いますか。(%)

昨年度	24	48	24	4
今年度	19	48	28	5

<考察>〇学習のねらいを明確にした導入、学びを自覚できるような振り返り、基本的なギガタブ操作の習得と活用など、様々な手立てを立てて学習を行いました。自分なりの考えを書き、それを伝え合うことで考えを深める姿も見られるようになりました。しかし、3割を超える保護者の皆様から「よく考えて進んで学習に取り組んでいるとは思わない」との回答をいただいております。今後も主体的に学び楽しさを味わわせ、家庭学習にもつながる学習指導を行っていきたく思います。

④ お子さんは、心豊かで、思いやりをもって生活していると思いますか。(%)

昨年度	38	55	7
今年度	39	54	7

<考察>〇昨年度と同様、心豊かで思いやりをもって生活をしていると回答した方が93%と高い割合でした。なかよし活動やなかよし遠足、創立150周年行事などを通じて、様々な場面で子どもたちが協力し合う姿が見られました。今後も異学年交流のさらなる充実を図ります。また日々の支援の中で、自分自身も周りの友達も大切にしていけることを意識できるように声を掛け、学校・家庭・地域で連携しながら相手を思いやる優しい心を育ててまいります。

⑤ お子さんは、心身ともにたくましく過ごすことができていると思いますか。 (%)

昨年度	42	50	8	1
今年度	37	53	9	1

〈考察〉〇休み時間になると、たくさん子どもたちが校庭に出て楽しく活動したり、芝生広場やピオトープでのんびりと過ごしたりしています。また、なわとび月間など体育委員会の子どもたちが主体となった活動も行いました。今後も、運動への意欲化や日常化につながるような体育的活動の充実を図ってまいります。また、食育や早寝早起きなど日常における健康教育を充実させるとともに、自分の体力や健康状態を把握し、目標をもって進んで取り組む態度も育ててまいります。

⑥ 学校の職員は、お子さんをよくみて、ていねいに学習指導をしていると思いますか。 (%)

昨年度	42	45	10	3
今年度	44	46	8	2

〈考察〉〇9割のご家庭から肯定的な回答をいただきました。基礎・基本の定着を大切に丁寧な指導・支援を心掛けるとともに、個に応じた手立てを講じながら取り組んでおります。今後も漢字や計算の練習を日々積み重ねるとともに、ノート指導などもより丁寧に指導していきたいと思えます。また、担任を中心に、専科教員や補助教員と協力することで、つまずきに応じた個別支援の充実や主体的・対話的な学習を推進していきます。子どもたちができた喜びを十分に味わい、充実した学びにつながっていくように指導の工夫を行ってまいります。

⑦ 学校の職員は、お子さんの相談や悩みをよく聞き、親身になって対応していると思いますか。 (%)

昨年度	39	47	11	3
今年度	39	48	11	2

〈考察〉〇日頃より児童の様子について情報を共有したり、担任以外の職員にも悩みを話せる教育相談週間を設定したりするなど、安心してお子さんが生活できるように努めております。しかし、お子さんの悩みや不安にしっかりと向き合って対応できていないというご意見もいただいております。対応の至らない点は十分に反省し、学校全体で見守る意識を高め、心身ともに健やかな子どもたちの成長につなげていきたいと考えます。また、日頃より子どもたちの様子について家庭と連絡をとりながら、ご相談等については担任や学年主任、養護教諭、教務主任、教頭、スクールカウンセラー等の幅広い相談体制のもとで家庭と連携し、お子さんを見守っていただけるように努めてまいります。

⑧ 学校・学年だより、その他の資料やお知らせを通して、学校の取り組みや教育活動の内容がわかりやすく伝わっていますか。 (%)

昨年度	43	51	5	1
今年度	40	53	6	1

〈考察〉〇学校だよりや委員会からの通知文書等について、手紙だけではなく「すぐーる」を活用し送付しております。今年度も学校・学年だより写真に掲載するなどして、子どもたちの活動の様子をお伝えしました。また、天候不順に係る注意喚起や校外学習でのバスの運行状況など、不測の事態に対して迅速にお知らせすることができました。今後も学校の教育活動の取組や子どもたちの様子をわかりやすく伝えられるよう、学校から発行する各種たよりやホームページ等の内容について検討し、工夫していきたいと思えます。

【御礼】 現在学校では、本年度の教育活動をふり返り、改善すべき課題を明らかにしながら新年度の準備を進めているところです。学校教育目標である「心豊かにたくましく生きる子どもの育成」の達成を目指し、全ての子どもたちにとって、安心して楽しく過ごせる学校にするために、また保護者並びに地域の皆様から信頼される学校にしていくために、より一層努力していかなければならないと考えております。各設問の評定の他に、自由記述欄に貴重なご意見を記していただきました。学習指導や生徒指導に関しては、子どもたちのつまずきや困り感に寄り添い、今後も支援してまいります。その他にも、児童の安全に関する貴重なご意見や、学校行事や教育活動に関する要望などのご意見も頂戴しました。皆様のご意見等を大切に受け止め、今後の学校運営に生かしてまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。